



園だより



R7・2

こうたり保育園

例年になく早くから厳しい冬の寒さが続きます。今冬はインフルエンザが流行し、12月末には過去最多の感染状況が報告されました。本園でも若干の感染が見られます。これからの厳しい寒さを乗り越え、気持ちよく実りの3月を迎えられますよう、引き続きお子様の感染症予防と健康管理にご留意をお願いいたします。園児も親御さんも、「どうかな?」と思われる時には、どうぞ大事を取ってください。



2月の行事予定

クラス懇談会

13 ひよこ

14 うさぎ

17 あひる

18 りす

19 ぺんぎん

20 きりん

21 ぼんだ

25 くま

26 そう

27 らいおん

28 とら

3日(月) 節分のつどい

4日(火)2・3歳、5日(水)4・5歳
公開リハーサル

8日(土) 生活発表会(2~5歳児)

12日(水) 園庭開放

13日(木) 避難訓練

クラス懇談会開始

17日(月) 幼児身体測定

19日(水) 乳児身体測定

25日(火) 誕生会

26日(水) 園庭開放



この1年間の園生活の締めくくりとして生活発表会を行います。子どもたちの精いっぱいがんばる姿に、温かな笑顔と大きな拍手をお願いします。当日にご都合のつかない場合は、公開リハーサルにどうぞお越しください。

とら組担任の中村あかり保育士が、1月30日から産前休暇に入りました。

年度末の予定

3月24日(月)~4月2日(水) 希望保育期間

4月3日(木) 入園・進級式

園長のつぶやき

ひらがなは、読めたほうがいいのか？

この時期になると、学校に上がるまでに身に付けさせたい力について考えさせられることがよくあります。もちろん読めるに越したことはないですし、入学時には自分の名前が読み書きできるようにとも言われます。しかし学校では、鉛筆の持ち方、なぞり書きから書き順まで、一字一字ていねいに教えます。極論すれば入学してからでも大丈夫です。

それでは何が大切かと考えると、私はやはり「学びに向かう力」ではないかと思います。保護者の皆様の学生時代には「関心・意欲・態度」という言葉でおなじみではないでしょうか。これは「知識・技能」や「思考力・判断力等」と同様に「学力の3大要素」の一つの柱です。最近では、「非認知能力」と言われるように、物事に対する姿勢や取り組み方、他者との関係の構築など、日常生活や社会活動において大切な能力が重要視されています。これらは主に4歳~5歳の幼児期に大きく発達し、学童期・思春期にかけて伸びていきます。

過日、年中さんのクラスと一緒にカルタ取りをしました。文字の読める子・読めない子の混在する中で勝敗の要素も加わり、皆が楽しむということ自体、難しいと思います。しかし、このクラスでは「もういちど やりたい!」という声が上がリ、違うカルタ取りをすることになりました。私が感心したのは、数人いた読める子たちが過度の競争意識でトラブルになることもなく、悔しがる子を励ましたり、まだ取れていない子たちがあきらめずに最後まで意欲的に参加したりして、終始ほのぼのとしていたことでした。



このような人間関係を築ける力は、読み書きの少々早い遅いより、はるかに重要なことであると思うのです。



新年のつどい

獅子舞の登場！

リアルな ぼうずめくり！



☆小学校の先生の他校種体験研修☆

園児のみなさんと半日を過ごすのは初めてで、すごくドキドキしました。園庭に行くと、元気いっぱいにかけて来てくれ、たくさん遊びを教えてくださいました。一生けんめいに先生のお話を聞く姿、元気いっぱいの歌声、キラキラ輝く姿がすごく印象的で、心に残っています。

みなさんが小学校に来てくれる日を楽しみにしています。半日、ありがとうございました。

となりの小学校で
待ってますよ！



福本先生のつぶやき



お部屋で遊んでいた時のことです。1人の女の子が、「〇〇ちゃん、うさぎやねん！」と言い始めました。その後もぴょんぴょんとうさぎになって移動する女の子。まわりで見ている友だちも、一緒にうさぎになって遊んでいました。

すると、近くでじーっと見ていた男の子が、「おれは いのしし！」と言って、すごい勢いで出てきました。いのししが急に登場したので、「なんで いのししなの？」と聞いてみると、「うまれたのが いのししどしやねん。」とのこと。

すきな動物なのかな？と予想していましたが、「干支」という子どもらしい発想に、思わず笑ってしまいました。

